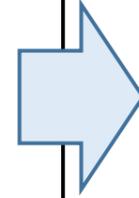


公立大学法人秋田公立美術大学第2期中期計画のポイント

(計画期間：平成31(2019)年度～平成36(2024)年度)

本学を取り巻く現状

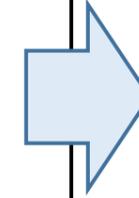
- 人口減少・少子高齢化の進行
- 社会経済のグローバル化
- 学術研究や教育の発展
- 人生100年時代
- 地方創生
- 第4次産業革命 (Society5.0)



社会全体の構造が変化

開学以来の取組成果

- 特色ある教育研究活動の実践
- 地域社会の課題解決・活性化
- 大学院(修士・博士課程)の設置
- NPO法人アーツセンターあきたの設立



組織運営の基盤づくり

今後の展開

※第2期中期目標を達成するため、取組の方向性(前提条件)を整理し、本学が目指す将来像と重点的に取り組む事項(重点戦略)を設定した。

《4つの基本理念の継承と実現》

- ・新しい芸術領域を創造し、挑戦する大学
- ・秋田の伝統・文化をいかし発展させる大学
- ・秋田から世界へ発信するグローバル人材を育成する大学
- ・まちづくりに貢献し、地域社会とともに歩む大学

《開学10周年(2023年)を見据えた持続的発展への取組》

- ・特色ある教育内容の充実と質保証
- ・18歳人口の減少を踏まえた優秀な人材確保
- ・国内外における先鋭的・複合的な研究活動の推進
- ・地域社会の発展、まちづくりへの積極的貢献
- ・国際交流の展開とグローバル人材の育成
- ・知名度とブランディングの向上

「時代の要請に応え、広く国内外に存在感を示すことができる大学」

本学の特色を存分に生かしながら、地域に愛され、支持され、広く国内外に存在感を示すための取組の推進

計画期間中に目指す将来像と5つの重点戦略

教育内容の検証と充実

- ・カリキュラム改革
- ・学部と大学院の連携推進
- ・キャリア教育の充実
- ・グローバル教育の推進
- ・総合的な学生支援体制の確立

進路決定率：90%以上

質の高い研究活動の実践

- ・外部競争的資金の獲得支援
- ・研究支援体制の充実
- ・女性、若手研究者の育成
- ・研究環境の整備

科研費採択：18件以上

地域社会への貢献

- ・地域貢献活動の充実
- ・社会人教育の推進
- ・アーツセンターあきたとの連携
- ・秋田市の政策課題への貢献

受託事業等：60件以上

国際交流の推進

- ・交流提携校の拡充
- ・海外留学(研修)支援の拡充
- ・留学生等受入体制の整備
- ・既存提携校との交流促進
- ・外国語教育等の充実

海外留学生等：120人以上

効率的・戦略的な大学運営

- ・新たな自己収入の確保
- ・戦略的広報活動の展開
- ・人事計画の推進
- ・施設設備の整備

法人職員採用率：50%以上